

アジアで初の設置 ヴァーツラフ・ハヴェルのベンチ除幕式開催 チェコ共和国大使館との協力事業

広島修道大学は、チェコ共和国大使館との協力事業として、大学キャンパス内に「ヴァーツラフ・ハヴェルのベンチ（以下、「ハヴェルのベンチ」）」を設置し、除幕式を開催します。「ハヴェルのベンチ」は、チェコスロヴァキアの民主化を主導したヴァーツラフ・ハヴェル元チェコ共和国大統領の遺徳を偲ぶもので、チェコ国内をはじめとする世界の都市、著名な大学などに設置されています。今回、アジアで初めて広島修道大学が「ハヴェルのベンチ」の設置場所に加わります。

については、マルチン・トムチョチェコ共和国駐日特命全権大使、湯崎英彦広島県知事、松井一寛広島市長をお招きし、下記日程で「ハヴェルのベンチ」除幕式及び講演会を執り行います。

■除幕式及び講演会日程・開催場所

2021年12月7日（火）

11：00～11：45	除幕式	広島修道大学	図書館前
11：50～12：00	質疑応答	広島修道大学	図書館前
13：05～14：35	講演会	7号館1階	学術ホール

■ご取材お申し込みにつきまして

除幕式は別紙1のとおり執り行います。ご取材をご希望の場合は、別紙1 取材申込方法をご確認いただき12月3日（金）までにお申し込みをお願いいたします。

■「ハヴェルのベンチ」の概要と広島修道大学設置までの経緯

「ハヴェルのベンチ」は、ヴァーツラフ・ハヴェル元チェコ共和国大統領の理想や哲学的立場の精神に基づき、会合や議論、考察を促す空間を生み出す芸術プロジェクトで、チェコ国内をはじめ世界各国に設置されています（別紙2参照）。

この度の設置は、ヴァーツラフ・ハヴェル元チェコ共和国大統領の国際政治における意義、自由と民主主義に対する姿勢、1995年に広島で開催された国際会議「希望の未来」での重要な開会スピーチなどを踏まえ、チェコ共和国大使館と本学が議論し決定しました。決定過程においては、原爆ドームが国際的に著名なチェコの建築家ヤン・レツルによって設計されたという事実、本学とチェコの大学が協定校であるという事実、このような広島とチェコとを結ぶ事実も大きな役割を果たしました。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

広島修道大学学長室総合企画課 俵・本多

Tel：082-830-1102 Fax：082-830-1324

公式サイト：<https://www.shudo-u.ac.jp/> Eメール：kouhou@js.shudo-u.ac.jp

別紙 1

【除幕式】

- 日 時: 2021年12月7日(火)11:00~11:45 (受付開始 10:20)
- 場 所: 広島修道大学 図書館前
- 内 容: (1)主催者挨拶 林正夫学校法人修道学園理事長
三上貴教広島修道大学学長
- (2)来賓者祝辞 マルチン・トムチョチェコ共和国駐日特命全権大使
ダグマル・ハヴロヴァー氏*
湯崎英彦広島県知事
松井一實広島市長
宇山秀樹外務省欧州局局长
- (3)テープカット
- (4)記念撮影
- *新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、VIZE 97 財団の理事長でありヴァーツラフ・ハヴェル夫人ダグマル・ハヴロヴァー氏は欠席となりますが、お寄せいただいたメッセージを代読させていただきます。

- 出席者: チェコ共和国大使館
- | | |
|----------------|-------------|
| チェコ共和国駐日特命全権大使 | マルチン・トムチョ 氏 |
| 外務省欧州局局长 | 宇山 秀樹 氏 |
| 広島県知事 | 湯崎 英彦 氏 |
| 広島市市長 | 松井 一實 氏 |
| 学校法人修道学園理事長 | 林 正夫 |
| 広島修道大学学長 | 三上 貴教 他 |

【講演会】

- 日 時: 2021年12月7日(火)13:05~14:35
- 場 所: 広島修道大学 7号館1階学術ホール
- 内 容: (1)三上学長挨拶、マルチン・トムチョ大使挨拶
- (2)講演①「ヴァーツラフ・ハヴェル - ヒューマニスト、政治家」
(東京外国語大学チェコ語科講師/ダニエラ 立古 氏)
- (3)講演②「ヴァーツラフ・ハヴェルと私たちの社会」
(東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授/篠原 琢 氏)
- (4)質疑応答

- 講師プロフィール: 篠原 琢(しのはら たく) 氏
- 1964年生まれ。1989年東京大学大学院人文科学研究科西洋史学専攻修了。2015年カレル大学プラハ大学院人文科学研究科チェコ史専攻(Ústav českých dějin)修了。東京学芸大学教育学部講師、東京外国語大学国語学部講師、助教授、教授を経て、2009年より現職。共著に『東欧の20世紀』(人文書院)、『ハプスブルク帝国政治文化史』など。
- ダニエラ 立古(だにえら りゅうご) 氏
- 1967年生まれ。1991年カレル大学東洋学部日本学科卒業。1995年より東京外国語大学で講師としてチェコ語教育に従事。長年にわたる日本・チェコ両国の文化交流への寄与が評価され、本年、チェコ共和国外務大臣より特別功労賞である「Gratias agit 賞」を受賞。

■取材申込方法

添付の『「ハヴェルのベンチ」除幕式 取材申込書』にご記入いただくか、本学 WEB サイトよりダウンロード・入力いただき、12月3日(金)までにメールにてお申込みください。

申込期限:12月3日(金)

申込先 :kouhou@js.shudo-u.ac.jp

『「ハヴェルのベンチ」除幕式 取材申込書』ダウンロード方法

広島修道大学 WEB サイト > (トップページ上) 報道関係の方 > NEWS [リリース] アジアで初の設置 ヴァーツラフ・ハヴェルのベンチ除幕式開催 > 同ページ下部 > 「ハヴェルのベンチ」除幕式取材申込書

■取材時の注意事項

- ・感染予防のため取材参加者は、各社原則 1 名までとさせていただきます(ただし、取材者と撮影者が分かれている場合など、1 名での取材が難しい場合には別途ご相談ください。)
- ・お申し込みの状況によっては人数制限をさせていただく可能性がございます。人数制限の際は、お申し込み順で優先させていただき、入構を事前にお断りする可能性があります。
- ・以下に該当する場合は、大学への入構はお断りいたします。
 - (1) 海外から帰国後 14 日間
 - (2) 罹患された場合(新型コロナウイルス感染症と診断された場合)
 - (3) 濃厚接触者となられた場合、接触した日から 14 日間
 - (4) 罹患が疑われる場合(風邪や発熱、呼吸器症状、嗅覚・味覚障害がある場合)
- ・「感染リスクの高い地域(直近 1 週間の新規感染者が 10 万人当たり 10 人以上となっている地域)」からの取材参加はお断りする可能性があります。
- ・当日お車でお越しの方は、入構時に警備員に一言お声がけください。
- ・学内では不織布マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗い・消毒にご協力ください。会場には速乾性アルコールを設置いたします。
- ・原則として、学内のネット環境(Wi-Fi 等)や電源のご利用はできませんので、各自ご用意ください。
- ・入構者把握のため、当日受付(広島修道大学 図書館前)にてお名刺を頂戴させていただきます。事前にご用意ください。
- ・除幕式終了から講演会開始までの間(11:50~12:00)に、質疑応答のお時間を取らせていただきます。個別のインタビュー等ご希望の際は、取材お申し込み時にその旨ご連絡ください。

別紙 2

ヴァーツラフ・ハヴェル(1936年10月5日～2011年12月18日)

チェコの著名な政治家、思想家、劇作家

チェコスロヴァキア連邦共和国第10代大統領(1989年-1992年)

チェコ共和国初代大統領(1993年-2003年)

チェコ共和国初代大統領。チェコスロヴァキア(当時)の共産党政権打破のため、反体制勢力の中心となり活動。民主化への体制転換後の移行期には国家指導者として、道義性に基づく政治をおこなった。自由と民主主義を尊重するその姿勢は、世界の指導者からも尊敬を集めた。1995年12月、「希望の未来」国際会議で来日した際には、広島を訪れオープニング・スピーチを行った。「一つの世界文明の中での共存、そして、人類を分断するものではなく団結させるものを求める必要性」を訴えたスピーチは、彼の業績の中でも高く評価されている。



VIZE97 財団のアーカイブより

ヴァーツラフ・ハヴェルのベンチについて

「ヴァーツラフ・ハヴェルのベンチ」は、2011年のハヴェルの死後、VIZE97財団がハヴェルの理想や哲学的立場の精神に基づき、会合や議論、考察を促す場所のネットワークを作る芸術プロジェクト。造形作家のボシェク・シーペクによってデザインされたベンチは、世界各地に設置されている。その造形は、青空の下、自由や民主主義について、仲間と熟議を重ねたハヴェルの人生にちなむ。

2021年9月までに、世界で39カ所に設置されている。チェコ国内には約20カ所あまり、チェコ国外ではジョージタウン大学(ワシントンDC)、オクスフォード大学(イギリス)、ルイス・クラーク大学(米国ポートランド)、テルアビブ大学(イスラエル)、ミラノ大学(イタリア)といった著名大学や、ダブリン(アイルランド)、バルセロナ(スペイン)、ベニス(イタリア)、ハーグ(オランダ)、リスボン(ポルトガル)、ジュネーブ(スイス)、リュブリアナ(スロヴェニア)、プラチスラヴァ(スロヴァキア)、リマ(ペルー)の公園等に設置されている。

(<https://www.vaclavhavel.cz/cs/lavickavh>)

VIZE97 財団

ヴァーツラフ・ハヴェルとダグマル・ハヴロヴァー夫人により1998年に設立された財団。生前のハヴェルの思想を継承し、社会、健康、教育、文化などの分野に焦点を当てた活動・支援を行っている。ハヴェルのベンチプロジェクトも本財団の事業の一つ。

(<https://www.vize.cz/en/>)